

# 看護師：主導する声

## 持続可能な開発目標の達成



2017 年国際看護師の日

抜粋和訳

この文書の、他言語への翻訳を含む無断複製・無断転写を禁じる。国際看護師協会の文書による許可なしに、本文書のいかなる部分も、複写印刷またはその他の方法で活字として複製してはならない。また、検索システムへの保管、あらゆる形式による転送または販売もしてはならない。短い引用（300語未満）は、出典を記載すれば許可なく複製してもよい。

All rights, including translation into other languages, reserved. No part of this publication may be reproduced in print, by photostatic means or in any other manner, or stored in a retrieval system, or transmitted in any form, or sold without the express written permission of the International Council of Nurses. Short excerpts (under 300 words) may be reproduced without authorisation, on condition that the source is indicated.

---

Copyright © 2017 by International Council of Nurses  
3, place Jean-Marteau, 1201 Geneva, Switzerland

ISBN: 978-92-95099-41-8

訳注) この文書中の「看護師」とは、原文では **nurses** であり、訳文では表記の煩雑さを避けるために「看護師」という訳語を当てるが、免許を有する看護職すべてを指す。

本書はICNの許可のもと、ICN会員協会として公益社団法人日本看護協会が日本語訳を行いました。許可のない商業目的での使用を禁止します。

# 目次

<b>パート1：導入</b>	<b>7</b>
持続可能な開発目標と看護	
不平等な世界	
持続可能な開発目標とは何か？	
看護師がSDGsに注意を払わなければならない理由とは？	
<b>パート2：持続可能な開発目標</b>	<b>15</b>
目標 1: 貧困をなくす	
目標 2: 飢餓をなくす、栄養改善	
目標 3: 良好な健康と福祉	
目標 4: 質の高い教育	
目標 5: ジェンダー平等	
目標 6: きれいな水と衛生	
目標 7: 誰もが使えるクリーンエネルギー	
目標 8: デイセント・ワークと経済成長	
目標 9: 産業、技術革新、社会基盤	
目標 10: 格差の是正	
目標 11: 持続可能なまちづくり	
目標 12: 消費と生産の責任	
目標 13: 気候変動へのアクション	
目標 14: 海洋資源	
目標 15: 地上の資源	
目標 16: 平和、正義、有効な制度	
目標 17: 目標達成に向けたパートナーシップ	
<b>パート3：主導する声となるにはどうしたら良いか？</b>	<b>17</b>
主導する声 - 個人として	
主導する声 - 専門職として	
主導する声 - 学際的チームの一員として	
主導し、耳を傾けてもらう	
<b>参考文献</b>	<b>25</b>



皆様、

国際看護師協会を代表し、世界中の看護師の皆様に素晴らしい国際看護師の日をお祈りいたします。

今年、ICN は、「看護師：主導する声：持続可能な開発目標（SDGs）の達成」をテーマに選びました。この文書及び関連ウェブサイト、ビデオやソーシャルメディア・キャンペーンを通じて、まず、看護職に SDGs とは何か、なぜこれらが問題となるのかの認識を高めて頂き、次に、人々、政府及び意思決定者に SDGs 達成するために看護師がすでに行っている貢献についての認識を高めて頂くことが私たちの目的です。この文書では、SDGs の概要及び看護専門職との関係について示します。より具体的に言うと、ヘルスケアへのアクセスを向上し、住民を教育し、貧困、栄養、クリーンエネルギー、不平等、持続可能性、革新、正義及び SDGs のその他全ての目標への取組むために世界の看護師が行っている素晴らしい業績を示す多数のケース・スタディーをこの文書はもたらします。あらゆる環境の全てのコミュニティにおける最初の保健医療ケア提供者である看護師は、SDGs 達成の鍵となります。実際に、政府及び世界のリーダーによって、看護職への投資が行われなかったならば、私たちは成功することができません。

SDGs は、私たち全ての専門職生活及び個人生活に関係しています。皆様それぞれが、影響を及ぼすことが可能であり、影響を及ぼしているのです。皆様の業績を称え、ストーリーを共有し、主導するために声を活用しましょう。

会長  
ジュディス・シャミアン

CEO  
フランシス・ヒューズ



## パート 1 : はじめに

「この世で見たいと願う変化に、あなた自身がなりなさい」というマハトマ・ガンジーの有名な名言は広く知られている。この言葉は素晴らしい格言であるが、私たちはその務めを果たすことができていないことに常に後ろめたさを感じさせられている。看護師は、自分が選んだ職業を通して、来る日も来る日も他の人を支援するために犠牲を払っている。私たちは、天使、ロールモデル、思いやりがあり、寛大で優しい人であるとして示されることが少なくない。では、私たちが本当にできることは、他にどれくらいあるのだろうか？

今年、国際看護師協会（ICN）は「*看護師：主導する声 - 持続可能な開発目標の達成*」というテーマを選んだ。これは、ICN が看護師に今まで以上のことをしてほしいということだろうか？ 看護師は過重労働で、低賃金、資源不足、疲れ切っているというのに、外へ出かけて行き世界のあらゆる問題を解決することが本当に期待されているのだろうか！

答えは単純である：私たちはこれらを既に行っている！ そしてこれこそがまさに、看護の功績を讃えつつ、私たちが今年明らかにしていきたいことである。あなたが行っていることが、国連の持続可能な開発目標（SDGs）を達成する一助となっていることを認識していないかもしれない。ICN は、国際看護師の日（IND）ウェブサイト、私たちの文書、ビデオ及びソーシャルメディア・キャンペーンが、SDGs とは何か、なぜそれが重要なのか、そして世界中の数百万もの看護師と同様、目標の達成にあなたがどのように貢献しているのか、いかにして世界中の何十億もの人々の健康を実現する一助となっているのかの理解に役立つことを期待している。

看護を陰で支えるヒーローたちの物語や、彼らが SDGs に関連した活動を通してどのように人々の生活をより良いものにする努力をしているかという話に耳を傾けてほしい。今年、国際看護師の日には、こうしたヒーローたちの物語を讃え、より健康な世界を作り出すために看護師がいかにして周囲の人たちや社会を感化することができるのかを実証し、活動呼び起こしたいと考えている。

「そこには無気力の世界が広がっている。毎日、正しくないことがたくさんある。どの戦いに加わるか選ばなければならないが、正しくないと感じることに遭遇した際には議論に参加していくことがとても重要だ。リーダーシップとは、これをいかに効果的に行うかを学ぶことである。『これは正しくしなければならない』と直感で言えない人は適切なリーダーにはなれないだろう」

- 米国保健福祉省 前主任看護官 マーラ・サーモン

## 1.1 持続可能な開発目標と看護

持続可能な開発目標（SDGs）は、ミレニアム開発目標（MDGs）の後継として2015年に国連が採択した。SDGsには17の目標があり、貧困や飢餓をなくす、健康や教育を改善する、気候変動と闘うなど、世界の持続可能な開発課題が幅広く網羅されている。191の国連加盟国が、2030年までにこの新たな目標を達成することに合意した。SDG目標3の中心となるのが健康、すなわち、あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する、である。そしてSDG目標3において、看護が重大な役割を果たすことは言うまでもない。一方で、健康の社会的決定要因（SDH）と称される教育や貧困など、他のSDGsを遂行していく際にも、看護師の仕事が大きな影響を及ぼす。SDHは、人が生まれ、成長し、働き、生活する環境であり、健康及び日常生活状況に影響を及ぼす。看護師は、人々が最適な健康を獲得することを支援しようと努めると同時に、その業務は頻繁にSDHへの取組みが含まれるため、看護師は、幅広い健康状態と個人や住民の健康との関連を理解している。この資料及び掲載している事例は、こうした関連性を示し、個人の健康向上だけでなくSDGs達成のために看護師が非常に重要である理由を明らかにしている。



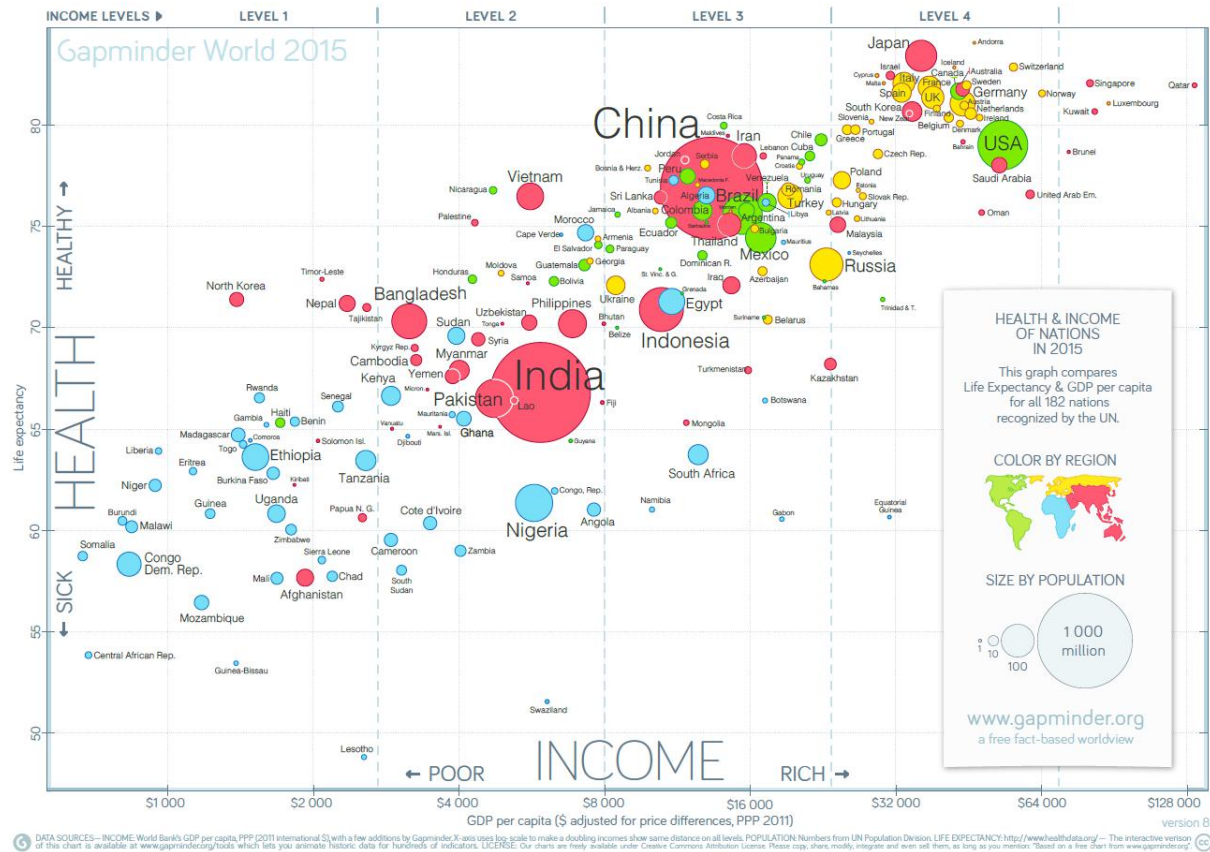
## 1.2 不平等な世界

ミレニアム開発目標は、世界の数百万もの人々の生活を向上するべく多くのことを成し遂げてきたが、裕福な人と貧困に苦しむ人、健康な人とそうでない人、高い教育を受けた人と教育を受けていない人との間の格差は広がり続けている。持続可能な開発目標は、国家間だけでなく国内の不平等についても取り組もうとしているところである。教育、雇用条件、収入レベル、ジェンダー及び民族といった社会的要因が、人々の健康の度合いに直接的な影響を及ぼしていることはよく知られている。

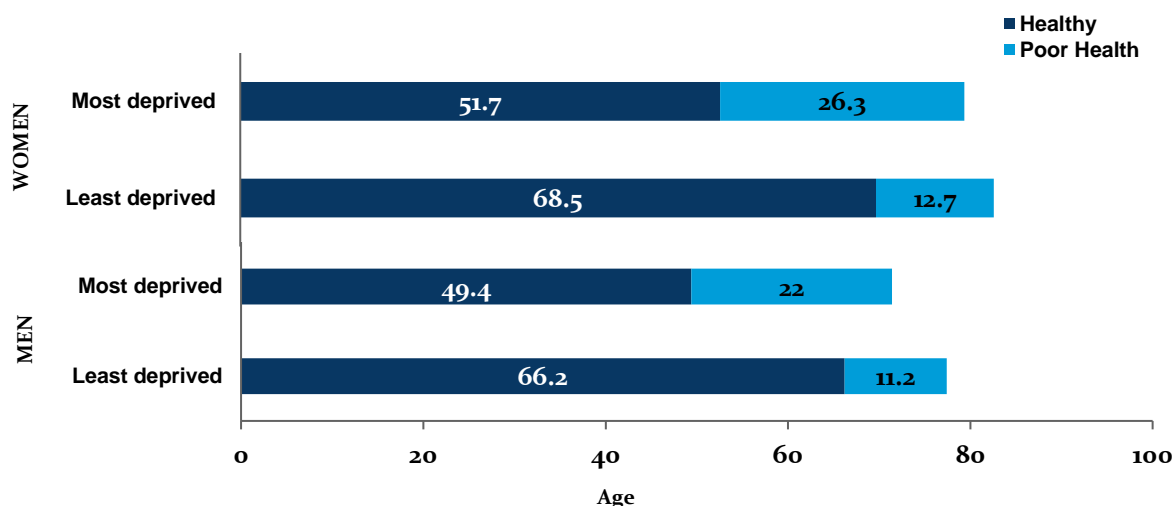
寿命を例にとって考えてみよう。2010年のデータによると、最も寿命の長い国と、短い国とでは、35年の差がある（図1）。一人当たりGDPが4,000ドル未満の場合、寿命は通常



70 歳未満である。反対に、一人当たり GDP が 8,000 ドルを超える場合、寿命は通常 70 歳を超える。この寿命の差は、収入レベルに明確な関係性がある。しかし、豊かな国と貧しい国の間に差があるだけでなく、国内の貧富の差においても、こうした差が生じている。例えば、英国においても、貧富の差によって寿命と生活の質に明らかな差がみられる（図 2）。



**Figure 1. Life expectancy by country and annual income level**  
Based on a free chart from www.gapminder.org.<sup>[51]</sup>



**Figure 2. Years of health life expectancy and poor health by deprivation level in England <sup>[5]</sup>**

しかし、寿命は貧富の問題だけではなく、生活の質の問題でもあり、この差異は低・中・高所得層という社会階層間で認められた。同様の現象は、世界全体でも見られ、社会経済的立場が低くなればなるほど、健康不良のリスクが高くなり、早く死亡する可能性が増加する。

これは、単に保健医療サービスへのアクセスが限られるというだけの問題ではない。健康不良は、人が生まれ、成長し、生活し、働き、年を重ねていく条件の不平等性にも起因すると言える。権力、財力、教育及び資源の不平等が、日常生活における不平等を生じさせる。こうした要素は、健康の社会的決定要因としてよく知られている<sup>[7]</sup>。

### 健康の公平性及び健康の社会的決定要因とは？

健康の社会的決定要因（SDH）とは、人が生まれ、成長し、生活し、働き、年を重ねていく条件を意味する<sup>[7]</sup>。こうした環境は、世界・国・地域レベルにおける財力、権力及び資源の分配によって形作られる。SDH は、健康の不平等（国家内及び国家間で見られる健康状態の不公平かつ回避できる差）の主な原因である。

健康の公平性と社会的決定要因は、ポスト 2015 年持続可能な開発のための世界的アジェンダ及び、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）を押し進める重要な要素として考えられている。健康の不平等を軽減させようとするのであれば、SDH と UHC の両方について、統合的かつ体系的に取り組む必要がある<sup>[8]</sup>。

さらに、この目標は健康の社会的決定要因と政府部門の全範囲（例：農業、水、住宅、教育、エネルギー、輸送、インフラ、社会開発、環境保護、ガバナンスなど）とを密接につないでおり、保健分野だけにとどまらない。

もちろん、持続可能な開発目標の 3 番目（SDG 目標 3）は健康に特化した分野ではあるが（すべての人に健康と福祉を）、健康の社会的決定要因（原因の原因と呼ばれることがある）は全体を通して顕著に見られる。看護師としての私たちの役割は、SDGs の言葉を、それぞれの政府が設定した各国の優先順位に合わせた言葉に置き換え、各国が発表した政策に明確なつながりを作ることである。17 の目標のうち、私たちはほとんどの目標達成に大きな影響を及ぼすことができる。

SDGs の中で保健に関しては、社会的決定要因が健康とウェルビーイングに影響を及ぼすことが知られている。WHO は、個人やグループの社会経済的状況が、少なくとも医療や個人の健康行動と同じくらい、またはそれ以上に健康状態に影響を及ぼすことが少なくないと認識している。最も重要な健康の社会的決定要因には、貧困、経済的不平等、社会的地位、ストレス、幼少期の教育とケア、社会的排除、雇用と雇用保障、ソーシャル・サポート、及び食糧安全保障などが含まれる。

世界の疾病負担研究<sup>[10]</sup>は、収入、教育及び出生率といった開発指標は健康的な生活には必須であるが、健康を決定づける唯一の要因ではないことを示している。資源の量に関わらず、衛生、予防接種、室内空気質及び栄養の改善によって、国民の健康状態を向上させた国がいくつもある。

SDG アジェンダに見られるこうした取組みの広がり、経済、社会、及び環境の発展の根底にある全体像を考慮する必要性を反映している。国民の健康は保健部門だけの責任ではなく、輸送、環境、住宅、貿易及び農業部門の責任でもある。

### 1.3 持続可能な開発目標とは何か？

持続可能な開発目標（SDGs）は、ミレニアム開発目標（MDGs）の成功を土台としている。しかし、SDGs はさらに一段と踏み込み、人々、地球、繁栄、平和及びパートナーシップに影響を及ぼす課題に立ち向かっていく。2015 年 9 月に、世界のリーダーたちは 17 の目標と 169 のターゲットに合意した。

法的拘束力はないが、これらの実現に向けて各政府は当事者意識を持ち、各国での枠組みを確立することが期待されている。今後 15 年間で、各国は「誰も置き去りにしない」ことを保証しながら、あらゆる形態の貧困を終わらせ、不平等と闘い、気候変動に立ち向かうための努力を総動員していく<sup>[11]</sup>。

「人の心と身体が『完全である』または『無傷である』ことがどれほど稀なことであるか考えてみてほしい。人が良好な健康を実現することが難しい目標だと思ふ場合、看護師が良好な健康の実現を援助することがどれだけ難しいことか考えてみてほしい。看護師は患者が望むことだけでなく、患者が生命を維持し健康を取り戻すために何が必要かを知るためには、ある意味、患者ひとりひとりの『皮膚の内側』にまで入り込まなければならない。看護師は、例えば一時的に意識を失った人の意識となり、自ら生命を断とうとする人の人生に対する愛情となり、切断手術を受けた人の足となり、最近目が見えなくなった人の目となり、乳幼児の移動手段となり、若い母親の知識や自信となり、体が弱りはてて、あるいはひどく引っ込み思案のために物が言えない人の声となるのだ」

- ヴァージニア・ヘンダーソン

## 1.4 看護師がSDGsに注意を払わなければならない理由とは？

SDGsに貢献することでどのような違いを生み出すことになるのだろうか、未だに疑問を抱き続けている人がいるかもしれない。しかし、あなたやすべての看護師が、SDGsに注意を払わなければならない重要な理由がいくつかある。

1. **看護師は人々をケアする**—看護師は、個人や集団の健康を向上させる職業である。これは看護の中核の根底を成している。ICNの看護の定義は、「看護は、あらゆるヘルスケアの場および地域社会において、健康の増進、疾病の予防、および身体的精神的に健康でない、あるいは障害のある、あらゆる年齢の人々のためにケアを包含する。この広い範囲のヘルスケアの中において、看護師にとって特に関心のある現象は、現にある、あるいはこれから起こるであろう健康上の問題に対する個人、家族および集団の反応である」と述べている。それゆえ看護師として私たちは、子どもたちが生まれる場所、人が成長する場所、生活、働き、そして年を重ねていく場所について当然懸念する。
2. **それは正しい行動である**—このすべての基本的原動力となっているのは、社会正義である。私たちがSDGsについて学び、貢献しなければならない理由とは、それが正しいことだからである。私たちは子どもと妊産婦の死亡を防ぐことができる。極度の貧困を終わらせることができる。生活の質を向上させることができる。子どもが学校に通うことを保証できる。暴力や抑圧を終わらせることができる。司法へのアクセスを持つことができる。SDGsは看護師として私たちが持っている知識を活用し、より健康でより素晴らしい世界を作り上げる機会を提供してくれている。
3. **変化を起こすことは可能である**—ミレニアム開発目標（MDGs）の下、世界は平均寿命の延長、乳幼児死亡率の低下、子どもの就学率の増加、極度の貧困の低減、及び安全な水や衛生へのアクセス向上といった素晴らしい向上を目の当たりにしてきた。SDGsに設定されている意欲的なターゲットについて懐疑的に思うことがあるかもしれないが、MDGsは、前進は可能であり、限りない人々の生活が恩恵を受けるであろうことを実証している<sup>[11]</sup>。

4. **私たちの健康に関わることである**—SDGs は低所得国の人々だけに関するのではない。私たち皆に関わることである。これらのターゲットを実現させることで、私たちのコミュニティや家族の生活、そして私たち自身の健康までもが向上する。SDGs が重要なのは、あなたが重要だからに他ならない。

「看護師は、あらゆる場における、また生涯を通じた人々の健康ニーズに対応する。看護師の役割は、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジや持続可能な開発目標といった世界的な任務の達成に欠かせない」

- Dr. マーガレット・チャン、世界保健機関 事務局長<sup>[172]</sup>



## パート 2 : 持続可能な開発目標

社会的な不平等は幅広い領域に存在する。例えば、年齢、ジェンダー、人種、民族、宗教、言語及び身体的・精神的健康である。さらに、社会の中のいくつかのグループは、特に不利である。これには、ホームレス、移民、難民及び庇護申請者を含む。また、多くの人々が絶対的貧困のもと生活しており、財政支援を受けていない。これらの不平等は複雑な形で互いに影響し合い、人々の誕生、成長、生活及び加齢の仕方を形成する。それは、彼らの健康とウェルビーイング、及び彼らの力を発揮する機会に影響を及ぼす。

ICN は、看護師の日常業務が SDGs 達成を支えているか示すため、世界中からケース・スタディを集めた。以下のセクションでは、個人、コミュニティー及び国の健康に重大な影響を及ぼす持続可能な開発目標の中の事例概略を示す。

「我々は市民の健康状況によって、国が市民のニーズに応えているかどうか - 豊かな人生を送る条件の提供 - を知ることができる。」

- マイケル・マーモット、世界医師会会長、2015 - 2016<sup>[17]</sup>





## パート 3 : 主導する声となるにはどうしたら良いか？

人々や住民の健康及びウェルビーイングを強化し改善する方法は、多数ある。それらは、臨床実践、個人やその家族との協働、コミュニティ支援や開発プログラムを通して、国の健康戦略や政策、または、保健医療へのアクセスや質を向上とする国際公約や協定などである。すべての段階において、ケアの提供、ニーズの正確な評価、臨床または政策対応(策)の考案、またはアウトカムや効果の評価など、看護師が果たす役割は大きい。

図 7 が示すように、こうした活動はつながり、相互に関連しているため、看護師はあらゆる意思決定段階に関与し、発言権をもつべきなのである。

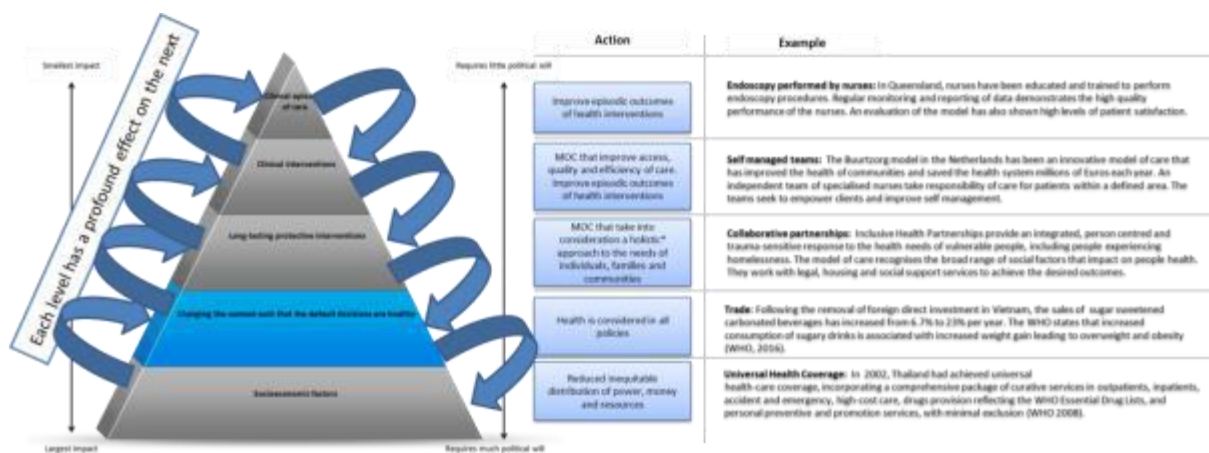


Figure 7. Framework of actions in promoting health. Adapted from Frieden (2010) [155]

主導する声になるためには次の 3 つの方法がある：

- 個人として
- 専門職として
- 学際的チームの一員として

### 1. 主導する声 - 個人として

変化や影響力はあなたから始まる！ IND のテーマ「看護師：主導する声」とは、何も特別な権限を持った数少ない人たちのことを言っているのではない。本文書に掲載された多くの事例研究で見えてきたように、地球上の看護師ひとりひとりに発言する声があり、その声によって違いを生み出すことができるのだ。あなたの声を聞いてもらうための秘訣は、リーダーシップや政治的な能動主義である。

「こうした看護リーダーたちに共通しているのは、貧しい人や移民、さもなければ脆弱な立場にいる人たちにケアを提供する中で得た個人的な知識や、そして社会的正義を実現するための努力は看護師が提供した迅速な「現場における」直接ケアと同じくらい健康にとって重要であるという理解から生じる政治的能動主義である」<sup>[157]</sup>

- アデリン フォーク-ラファエル

## リーダーになる

看護師は自身をリーダーとして捉えることに慣れていないかもしれないが、主導し、地域コミュニティまたは世界的コミュニティにおいて他の人に恩恵を生じる変化をもたらすには、従来の肩書きのついた、または選挙で選ばれたような地位に就く必要はない<sup>[156]</sup>。

変化をもたらす看護師の能力は、安全で効果的なケアを提供する技術的能力と同じくらい重要で、あらゆる段階において影響力がある。

リーダーシップとは地位ではなく、過程である。リーダーシップに関する現代的視点は、グループやコミュニティでの連携過程へと移行した。リーダーシップは社会的責任や良好な市民と関連しており、健康という人権を擁護する看護師の専門的および倫理的責任と関連している。

最前線では、看護師は患者と協力し、患者自身が前向きな変化を起こせるよう、自己の**影響力**を用いる。

看護師は、日々の業務の中で他の人に影響を及ぼすだけでなく、関係や交渉に関するプロセスで用いられる説得の技においても専門的なスキルを持っている。認知症の高齢者にシャワーを浴びるよう説得する、子どもが予防接種を受ける間協力するよう説得する、または両親に予防接種を受けさせるよう説得するといった事例は、実際の場面における説得力によって相互に望ましいアウトカムを上手く得られた例である。

保健医療専門職として看護師の影響力が及ぶ範囲は、看護師が協働する個人、家族、グループ、及びコミュニティにとどまらない。その影響力は保健分野全体、看護師や助産師の同僚、医療関係の同僚、コメディカルの同僚、及び政策や管理、財政部門で責任を担う人々にも及ぶ。

モハマド・シャリフィ・モガダム氏は、イランにおける看護の専門的発展に大きな影響を及ぼしてきた。健康管理、政治及び政策決定における看護の専門職役割拡大の強力な提唱者である。さらに、モハマド・シャリフィ・モガダム氏は、多数の看護組織及び政治組織における彼の役割、及び他の臨床医との協働を通じて、他の保健医療専門職や保健省の間で看護職のプロファイルと尊敬を積極的に向上してきた。

## 政策決定の場で声を上げる

持続可能な開発目標は、看護師が意思決定プロセスや保健医療政策に影響を及ぼす機会である。政策策定は変革のための実用的なツールであり<sup>[159]</sup>、そこに看護師が関与すると、保健医療は安全、高い質、アクセス可能及び手の届く価格になる。

看護師は政策策定に従事すべきであり、そうすることが看護職のケアと思いやりの論理的な延長であり、表現であることには疑いの余地はない<sup>[157]</sup>。特に、脆弱な人口への資源の配分及び保健医療へのアクセスといった課題に取り組む場合はなおさらである<sup>[160]</sup>。

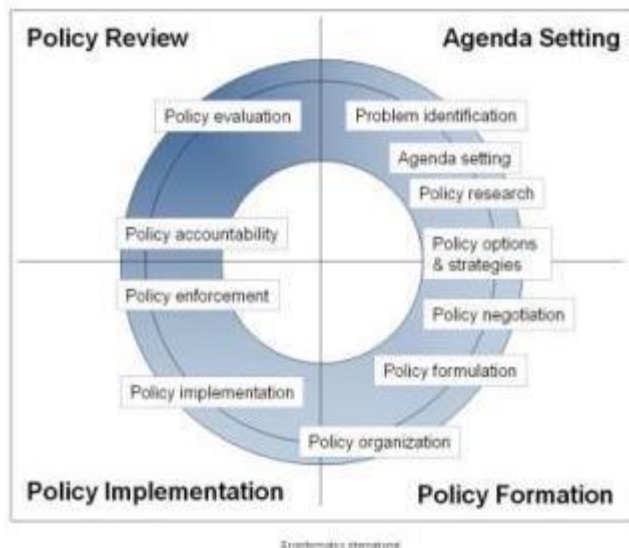
政策決定の場において、看護師は**必要とされ、望まれている**<sup>[161]</sup>。そして、米国医学研究所が強調するように、効果的に関与するためには「看護師がケアする人に対する責任をどのように考えるか」というところに、転換が起きなければならない。看護師は自分自身のことを、他の保健医療専門職の完全なパートナーだと認識しなければならない<sup>[162]</sup>。能動主義は連続してつながっている<sup>[163]</sup>。最初の段階では、状況に**反応**することが政治的な認識を生むきっかけとなる。

次の段階では、変革のための**アジェンダを設定**することが求められる。これは、共通の目的に向かって活動する人たちとの協力を通じて行う。例えば、消費者グループや国内看護団体と協働する看護師は、この段階でかなり政治的に高度な作業を展開することが多い。志を同じくする（看護）グループと同盟を形成し、政策展開に貢献し、看護師が保健関連の政策ポジションに就くことを積極的に推進する。

3 つ目の段階では、看護師は看護に影響をもたらす問題だけでなく、健康状態の不良を生み出し、維持させるような政治的または経済的条件と関連のある幅広い保健及び社会政策問題に取り組むアジェンダについても、主導していかなければならない<sup>[164]</sup>。

「今の時代ほど、高レベルの政策形成や意思決定において看護師の声がより緊急に必要とされる時代はかつてなかった」

-ジュディス・シャミアン、ICN 会長<sup>[158]</sup>



**Figure 8 . Policy cycle**

この政治的な能動主義のつながりを見ていると、個人が一人で行動して主要な社会問題を解決するという事は稀であることがわかる。看護師が政策過程に効果的に従事するため、あらゆるレベルにわたり協働することで、成功が生まれる。政策サイクルにはアジェンダの設定、政策形成、実施及び再検討という、4つの主要な段階がある（図8参照）<sup>[165]</sup>。あらゆる、そして多様な役割の看護師が、各段階に関わることができる。

**政策提唱者**は、解決策を問題に結びつけ、観察し、適切な政治情勢が来るのを待つことで、政策策定において中心的な役割を果たす<sup>[166]</sup>。政策提唱者が、問題、提案、政治情勢が収束する用意ができたことを認識することなしには、良いアイデアは結実しない<sup>[167]</sup>。誰でも政策提唱者として関与することが可能であるが、特に看護師はその役割を果たすのに適した立場にあり、役割を果たす準備が整っている。政策提唱者を務める看護師は他の看護師の支援が必要であり、この点においてすべての看護師は政策決定プロセスに貢献できるのである。

## 2. 主導する声 - 専門職として

ICNは看護協会を、看護師の目標を達成するために影響力を及ぼす手段として考えてきた。看護師は、各国看護師協会(National Nursing Associations : NNAs)を通して取組み、専門職を団結することで、私たちの目標への連帯を実現すると共に、主導する一つの声になることができる。

ICNの会員として、ICNが国際的レベルの保健政策の意思決定における中心的存在として100年以上にわたって築き続けてきた世界的な敬意によりNNAsは恩恵を受けている。さらにICNは、協調的活動、社会の利益のための協働、専門職の向上、及び会員の発展を通して、会員が共通の目標を達成するためのプラットフォームや手段を提供している。私たちの

数の多さ、戦略的で経済的な貢献、一般社会、保健医療専門職、その他のパートナー及び私たちがケアを提供する個人、家族や社会との協力関係といった強みが、どれも私たちのビジョンに力を加えてくれている。

看護師は、WHO「保健人材の世界戦略：労働力 2030」や国連「保健医療部門の雇用と経済成長に関するハイレベル委員会」の最近の提言など、ICNを通して多くの重要な政策の策定や実施に中心的役割を果たしてきた。NNAsの多くは各国の政策に対し、同様に意見を提供してきた。

**NNAsの役割とは？** 各国看護師協会（National Nursing Associations）は、高水準の看護実践の促進、安全で倫理的な職場環境の推進、看護師の健康とウェルネスの支援、及び看護師や一般市民に影響を及ぼす保健医療ケア課題の擁護により、会員の利益を代表し、看護専門職を発展させる（アメリカ看護師協会より編集）。

**CNOの役割とは？** 主任看護官（Chief Nursing Officer）の役割は、保健政策や政府の保健当局者に影響を与えることであり、さらには看護が保健政策アジェンダに影響を及ぼす機会を創出することができる。CNOは高レベルの専門的なアドバイス、リーダーシップ、及び看護や保健政策に関する指針を提供することが期待される。<sup>[166]</sup>

**ICNの役割とは？** 国際看護師協会（International Council of Nurses）は、130以上の各国看護師協会からなる組織で、世界の1600万人以上の看護師を代表する。看護の国際的な声として、看護専門職の強化や推進、及び看護師の声を活用して個人、コミュニティ、世界各国の健康を向上している。ICNは、世界保健総会において看護師を代表する。

### 3. 主導する声 -学際的チームの一員として

保健医療専門職の多職種チームの一員として、看護師の声にも耳を傾けてもらうことが等しく重要である。医師、薬剤師、歯科医師、及び理学療法士を代表する国際的な組織とのICNのパートナーシップがその一例である。さらに、ICNは国際助産師連盟とも緊密に連携している。患者をケアする際に、専門職間のチームワークとコミュニケーションは、真に患者中心のケアを提供するために欠かせない。

健康の社会的決定要因の重要性を考えると、保健医療専門職が教育者、弁護士、政治家や社会サービスといった他の分野の専門家たちと協働することも必要になってくることは明らかである。患者の家族と社会のニーズ、彼らの経済的状況も理解しなければならない。

栄養士、理学療法士、及びソーシャルワーカーと協働し、コミュニティや患者の日々の生活にケアを統合しなければならない。そして何よりも、患者と協働し、相互尊重に基づいた関係を築いていくことが必要である。

協力関係のよく知られた特徴は、異なるがお互いに補い合う知識、スキル、及び/または資源を有する個人または組織をしばしば団結させることである。さらに、共同イニシアチブを成功させるためにすべての関係者が関与するという特徴もある。保健医療専門職、患者、政府が連携して働くことで、自国の保健政策や、私たちがケアを提供する人々の生活に重大な影響をもたらすことができる。

## 主導し、耳を傾けてもらう

規模の大小に関わらず、すべての活動には意味がある。

声に耳を傾けてもらう方法として、フェイスブックやツイッターのようなソーシャルメディア・ネットワークを利用することができる。責任ある方法で使えば、看護師がエビデンスに基づく情報を同僚や一般市民に周知させる方法としてこうしたプラットフォームの利用が可能であり、さらには看護師の専門性に関する認知度を高めるのにも役立つ<sup>[168, 169]</sup>。

看護師がこうした公共スペースで問題点を共有する際は、良き市民としてだけでなく、看護職の正当な声としての役割を果たす。

それぞれの活動は小さく、個人の政治的な能動主義であるが、それが集まると世論に影響を及ぼし、最終的には公共政策に変化をもたらすような力を持つようになる。

ICN と各国看護師協会は定期的にソーシャルメディア・キャンペーンを行っているため、各個人が自分のネットワーク上でフォローしたりシェアしたりするのは簡単なことである。さらに、看護師が地域、国内そして世界的な課題やイベントについて知ることができるという付加的な利点もある。

今すぐにでも、ハッシュタグ#IND2017 や#VoiceToLead を付けて私たちのツイッターアカウント@ICNurses のフォローを開始できる。また、私たちのフェイスブック (<https://www.facebook.com/icn.ch>) のページに参加したり、そこで知識や専門技能を共有したり、看護に関する課題を推進することもできる。

関心のある特定分野について知識や専門技能を発展させる手段として、e メール通知を受領したり、オンラインセミナーに参加することも有益である。既に確立されている有名な看護キャンペーンに参加すれば、集まったメッセージにさらなる力を加えることができ、それによって一層力強い声を生み出していく。看護の先人たちがこうした広報ツールを使うことができたら、今頃一体どんなことを成し遂げていただろうか、是非想像してみしてほしい！

最後になるが、[indstories@icn.ch](mailto:indstories@icn.ch) にあなた自身の話を送ってもらいたい。そして、あなたの成功、革新、そしてあなたの物語を、ICN や世界中の同僚たちと共有しよう。

## 政府による活動

看護師は、SDGs、特に保健関連の目標、に向けて活動する責任がある一方で、政府はこうした目標に向けた有益な貢献ができるような手段を提供する相互的な責任がある。

政府は、保健医療への普遍的なアクセスの達成と維持、保健医療労働力の採用、支援や保持、持続可能な開発の保証、及び多くの様々な部門や組織を横断するパートナーシップや協力体制の促進と調整など、国内及び世界の政治的取組みに責任を有する。一方で、政府の最も重要な役割は、保健分野への支出は投資であり経済的消耗ではないということを認識した政治的リーダーシップであることはほぼ間違いない。この図は、健康な国民がいかにして経済成長を生み出しているかをとても簡潔に表しているが、その一方で世界の非常に多くの地域で保健分野への支出が削減されており、保健医療サービスへの投資が不足していることも示している。

私たちは政治的な意識を変化させることが必要であり、どこで働き、どんな役職にあるかということに関係なく、看護師はこの変革を主導する声を持っている。他の人々を、私たちの患者を、同僚を、コミュニティを、そして政府をより良い健康へと主導する声になるかどうかは、私たちひとりひとりにかかっている。あなたの声に耳を傾けてもらおう！

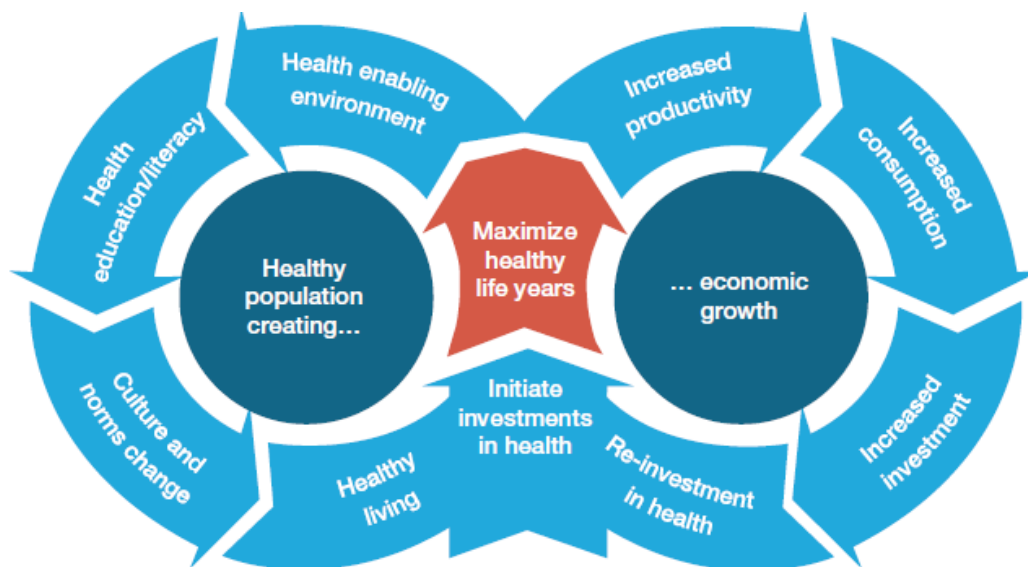


Figure 9 . Investing in health creates healthy populations and economic growth <sup>[170]</sup>





## 参考文献

1. Kounang, N. Aleppo's angel: A nurse's devotion to Syria's children. 2016 [cited 2016 21 Decembei]; Available from: <http://edition.cnn.com/2016/08/13/health/nurse-childrens-hospital-syria/>
2. World Health Organization. Constitution of the world health organization. 2006 [cited 2016 22 December]; Available from: [http://www.who.int/governance/eb/who\\_constitution\\_en.pdf](http://www.who.int/governance/eb/who_constitution_en.pdf).
3. Davidson, P.M. Not Angels but Shining Examples. 2016 [cited 2016 7 November 2016]; Available from: [http://www.huffingtonpost.com/patricia-m-davidson/not-angels-but-shining-ex\\_b\\_11567674.html](http://www.huffingtonpost.com/patricia-m-davidson/not-angels-but-shining-ex_b_11567674.html).
4. World Health Organization. Global Health Observatory (GHO) Data: Life Expectancy. 2016 [cited 2016 7 November]; Available from: [http://www.who.int/gho/mortality\\_burden\\_disease/life\\_tables/situation\\_trends/en/](http://www.who.int/gho/mortality_burden_disease/life_tables/situation_trends/en/).
5. Parliament, U. Health inequalities - extent, causes, and policies to tackle them 2009 [cited 2016 22 December]; Available from: <http://www.publications.parliament.uk/pa/cm200809/cmselect/cmhealth/286/28605.htm>.
6. Cook, L. U.S. Education: Still Separate and Unequal 2015 [cited 2016 22 December]; Available from: <http://www.usnews.com/news/blogs/data-mine/2015/01/28/us-education-still-separate-and-unequal>.
7. Breierova, L. and E. Duflo. The Impact of Education on Fertility and Child Mortality: Do Father's Really Matter Less Than Mothers? 2004.
8. Organization, W.H. What are the social determinants of health? 2016 [cited 2016 22 December 2016]; Available from: [http://www.who.int/social\\_determinants/sdh\\_definition/en/](http://www.who.int/social_determinants/sdh_definition/en/).
9. Association, C.N. Social Determinants of health and Nursing: A Summary of the Issues. CNA Backgrounder 2005 [cited 2016 22 December]; Available from: [https://www.cna-aiic.ca/~media/cna/page-content/pdf-en/social-determinants-of-health-and-nursing\\_a-summary-of-the-issues.pdf?la=en](https://www.cna-aiic.ca/~media/cna/page-content/pdf-en/social-determinants-of-health-and-nursing_a-summary-of-the-issues.pdf?la=en).
10. Forouzanfar, M.H., et al., Global, regional, and national comparative risk assessment of 79 behavioural, environmental and occupational, and metabolic risks or clusters of risks, 1990–2015: a systematic analysis for the Global Burden of Disease Study 2015. *The Lancet*, 2016. 388(10053): p. 1659-1724.
11. United Nations. Sustainable Development Goals: 17 Goals to transform our world. 2016 [cited 2016 7 November]; Available from: <http://www.un.org/sustainabledevelopment/development-agenda/>.
12. Nightingale, F. Notes on Nursing: What it is, and What it is not. 1860; Available from: <http://digital.library.upenn.edu/women/nightingale/nursing/nursing.html>.
13. Bridges, D.C., A history of the International Council of Nurses, 1899-1964: The first sixty-five years. 1967: Lippincott.
14. Henderson, V., Harmer and Henderson's Textbook of the Principles and Practice of Nursing. 1955, Macmillan: New York.
15. Kagan, P.N., M.C. Smith, and P.L. Chinn, eds. Philosophies and practices of emancipatory nursing: Social justice as praxis. Routledge studies in health and social welfare. 2014, Routledge: New York.
16. Marmot, M. and R. Bell, Fair society, healthy lives. *Public health*, 2012. 126: p. S4-S10.
17. Marmot, M. Boyer Lectures: Sir Michael Marmot highlights health inequalities and 'causes of the causes'. 2016 [cited 2016 21 December]; Available from:

- <http://www.abc.net.au/news/2016-09-03/boyer-lecture-sir-michael-marmot-highlights-health-inequalities/7810382>.
18. Williams, Y. What is Relative Poverty? 2015 [cited 2016 9 December]; Available from: <http://study.com/academy/lesson/what-is-relative-poverty-definition-causes-examples.html#transcriptHeader>.
  19. Nippon.com. Japan's Worsening Poverty Rate. 2014 [cited 2016 19 December]; Available from: <http://www.nippon.com/en/features/h00072/>.
  20. United Nations. Goal 1: End poverty in all its forms everywhere. 2016 [cited 2016 8 December]; Available from: <http://www.un.org/sustainabledevelopment/poverty/>.
  21. World Bank Group, Global Monitoring Report 2015/2016: Development Goals in an Era of Demographic Change. Overview booklet. 2016, World Bank: Washington DC.
  22. UNDP. Human Development Report: Sustaining Human Progress: Reducing Vulnerabilities and Building Resilience. 2014 [cited 2016 9 December]; Available from: <http://www.compassion.com/multimedia/human-development-report-2014-undp.pdf>.
  23. World Bank Group. Global Monitoring Report 2014/2015: Ending Poverty and Sharing Prosperity. 2015 [cited 2016 9 December]; Available from: <http://www.compassion.com/multimedia/ending-poverty-sharing-prosperity-world-bank.pdf>.
  24. World Health Organization. Background Document: The social and economic consequences of malnutrition in ACP Countries. 2016 [cited 2016 11 November]; Available from: [http://www.europarl.europa.eu/meetdocs/2009\\_2014/documents/acp/dv/background\\_d/background\\_en.pdf](http://www.europarl.europa.eu/meetdocs/2009_2014/documents/acp/dv/background_d/background_en.pdf).
  25. Food and Agriculture Organisation of the United Nations. Understanding the true cost of malnutrition. 2014 [cited 2016 11 November ]; Available from: <http://www.fao.org/zhc/detail-events/en/c/238389/>.
  26. International Food Policy Research Institute, Global Nutrition Report 2016: From Promise to Impact: Ending Malnutrition by 2030. 2016: Washington, DC.
  27. OECD. Obesity Update. 2014 [cited 2016 11 November ]; Available from: <http://www.oecd.org/health/Obesity-Update-2014.pdf>.
  28. The World Bank. Prevalance of undernourishment 2016 [cited 2016 11 November]; Available from: <http://data.worldbank.org/indicator/SN.ITK.DEFC.ZS?locations=MX>.
  29. Jordan, M. Malnutirtion Blights Mexico's Young. 2003 [cited 2016 11 November]; Available from: <https://www.washingtonpost.com/archive/politics/2003/06/09/malnutrition-blights-mexicos-young/c8170157-7ed3-4c03-a003-b9609ad090b9/>.
  30. McNeil, S., Khaled Naanaa and his family fled to Perth after deaths threats in Syria, in Perth Now. 2016, Perth Now: Western Australia.
  31. FAO, I. WFP (2015) The state of food insecurity in the world 2015—Meeting the 2015 international hunger targets: taking stock of uneven progress. 2015 [cited 2016 9 December]; Available from: <http://www.compassion.com/multimedia/state-of-food-insecurity-in-the-world-2015.pdf>.
  32. Houser, B. and K. Player, Words of Wisdom from Pivotal Nurse Leaders. 2008, Indianapolis: Sigma Theta Tau International.
  33. World Health Organization. Universal health coverage (UHC): Fact sheet. 2016 [cited 2016 8 December]; Available from: <http://www.who.int/mediacentre/factsheets/fs395/en/>.

34. Chan, M. WHO Director-General addresses ministerial meeting on universal health coverage. 2015 [cited 2016 8 December]; Available from: <http://www.who.int/dg/speeches/2015/singapore-uhc/en/>.
35. World Health Organization. The Global Push for Universal Health Coverage. 2015 [cited 2016 9 December]; Available from: [http://www.who.int/health\\_financing/GlobalPushforUHC\\_final\\_11Jul14-1.pdf](http://www.who.int/health_financing/GlobalPushforUHC_final_11Jul14-1.pdf).
36. International Council of Nurses, ICN Code of Ethics for Nurses. 2000, Geneva: ICN.
37. Currie, J., M. Chiarella, and T. Buckley, An investigation of the international literature on nurse practitioner private practice models. *International nursing review*, 2013. 60(4): p. 435-447.
38. World Health Organization. A Universal Truth: No Health Without a Workforce. ISBN 2013 [cited 2016 30 November]; Available from: [http://www.who.int/workforcealliance/knowledge/resources/GHWA-a\\_universal\\_truth\\_report.pdf?ua=1](http://www.who.int/workforcealliance/knowledge/resources/GHWA-a_universal_truth_report.pdf?ua=1).
39. Latina, P. World Health Organisation describes Cuba's health system as exemplary. 2015 [cited 2016 7 November]; Available from: <http://en.granma.cu/mundo/2015-10-21/world-health-organization-describes-cubas-health-system-as-exemplary>.
40. Lamrani, S. Cuba's Health Care System: a Model for the World. 2014 [cited 2016 7 November]; Available from: [http://www.huffingtonpost.com/salim-lamrani/cubas-health-care-system-\\_b\\_5649968.html](http://www.huffingtonpost.com/salim-lamrani/cubas-health-care-system-_b_5649968.html).
41. Columbia University School of Nursing. A Lesson in Cuban Health Care. 2016 [cited 2016 7 November]; Available from: <http://nursing.columbia.edu/lesson-cuban-health-care>.
42. United Nations. Goal 3: Ensure healthy lives and promote well-being for all at all ages. 2016 [cited 2016 8 December]; Available from: <http://www.un.org/sustainabledevelopment/health/>.
43. World Health Organization, WHO Media Centre Fact Sheet N94: Malaria. 2015, WHO: Geneva.
44. World Health Organization, WHO Media Centre Fact Sheet N104: Tuberculosis. 2015, WHO: Geneva.
45. World Health Organization, WHO Media Centre Fact Sheet N378: Immunisation Coverage. 2015.
46. World Health Organization. Noncommunicable diseases. 2015 [cited 2016 8 December]; Available from: <http://www.who.int/mediacentre/factsheets/fs355/en/>.
47. World Health Organization. 10 facts on Mental Health. [cited 2016 23 December]; Available from: [http://www.who.int/features/factfiles/mental\\_health/mental\\_health\\_facts/en/](http://www.who.int/features/factfiles/mental_health/mental_health_facts/en/).
48. International Medical Corps. Mental Health: The Invisible Burden The Facts. 2014 [cited 2016 23 December]; Available from: <https://internationalmedicalcorps.org/document.doc?id=312>.
49. World Health Organization. 10 facts on ageing and health. 2015 [cited 2016 23 December]; Available from: <http://www.who.int/features/factfiles/ageing/en/#>.
50. Age International. Facing the facts: The truth about ageing and development. 2015 [cited 2016 23 December]; Available from: <https://www.ageinternational.org.uk/Documents/Age%20International%20Facing%20the%20facts%20report.pdf>.
51. Gapminder. Gap Minder World Poster. 2016 [cited 2016 23 December]; Available from: [https://s3-eu-west-1.amazonaws.com/static.gapminder.org/GapminderMedia/wp-uploads/20161010170934/countries\\_health\\_wealth\\_2016\\_v84.pdf](https://s3-eu-west-1.amazonaws.com/static.gapminder.org/GapminderMedia/wp-uploads/20161010170934/countries_health_wealth_2016_v84.pdf).

52. Barnidge, E.K., et al., The effect of education plus access on perceived fruit and vegetable consumption in a rural African American community intervention. *Health Educ Res*, 2015. 30(5): p. 773-85.
53. OECD. *Education Indicators in Focus*. 2013 [cited 2016 11 November]; Available from: [https://www.oecd.org/education/skills-beyond-school/EDIF%202013--N%C2%B010%20\(eng\)--v9%20FINAL%20bis.pdf](https://www.oecd.org/education/skills-beyond-school/EDIF%202013--N%C2%B010%20(eng)--v9%20FINAL%20bis.pdf).
54. United Nations. *Education Counts: Towards the Millennium Development Goals*. 2010 [cited 2016 11 November]; Available from: <http://unesdoc.unesco.org/images/0019/001902/190214e.pdf>.
55. UNAIDS & The African Union. *Empower Young Women and Adolescent Girls: Fast-Tracking the end of the AIDS Epidemic in Africa*. 2015 [cited 2016 11 November]; Available from: [http://www.unaids.org/sites/default/files/media\\_asset/JC2746\\_en.pdf](http://www.unaids.org/sites/default/files/media_asset/JC2746_en.pdf).
56. European Commission. *Strategic Engagement for Gender Equality: 2106-2019*. 2016 [cited 2016 11 November]; Available from: [http://ec.europa.eu/justice/gender-equality/document/files/strategic\\_engagement\\_en.pdf](http://ec.europa.eu/justice/gender-equality/document/files/strategic_engagement_en.pdf).
57. Oulton, J.A., Nurses as advocates for women worldwide. *Int Nurs Rev*, 2007. 54(1): p. 11.
58. Health, A.-p.P.G.o.G., *Triple Impact: how developing nursing will improve health, promote gender equality and support economic growth*. 2016, APPG: London.
59. Abwao, P. *Kenya's Nurses Can Empower Women through Family Planning*. 2015 [cited 2016 22 December]; Available from: <https://www.intrahealth.org/vital/kenya%E2%80%99s-nurses-can-empower-women-through-family-planning>.
60. UNAIDS, *HIV - Related Stigma, Discrimination and Human Rights Violations: Case studies of successful programs*, UNAIDS, Editor. 2005: New York.
61. Uebel, K., et al., Integrating HIV care into nurse-led primary health care services in South Africa: a synthesis of three linked qualitative studies. *BMC health services research*, 2013. 13(1): p. 1.
62. WaterAid, *Her right to education: How water, sanitation and hygiene in schools determines access to education for girls*. 2013, WaterAid: London.
63. World Health Organization, *Media Centre Fact Sheet N. 391: Drinking Water*. 2015, WHO: Geneva.
64. World Health Organization, *Progress on Drinking Water and Sanitation 2014 Update*. 2014, WHO: Geneva.
65. World Health Organization, *Media Centre Fact sheet N°392. Sanitation*,. 2015, WHO: Geneva.
66. UNDP, *Human Development Report 2014. Sustaining Human Progress: Reducing Vulnerabilities and Building Resilience*. 2014, UNDP: Geneva.
67. World Health Organization and UNICEF. *Water, sanitation and hygiene in health-care facilities: Status in low- and middle-income countries and way forward – WASH in Health Care Facilities for better health care services*. 2015 [cited 2016 20 November]; Available from: [http://apps.who.int/iris/bitstream/10665/154588/1/9789241508476\\_eng.pdf?ua=1](http://apps.who.int/iris/bitstream/10665/154588/1/9789241508476_eng.pdf?ua=1).
68. Lamble, L. *Lack of safe water, sanitation and soap 'an embarrassment', says WHO 2015* [cited 2016 20 November]; Available from: <https://www.theguardian.com/global-development/2015/mar/17/lack-safe-water-sanitation-soap-embarrassment-who-priority>.
69. WaterAid. *Breaking down barriers: why quality health care is reliant on water, sanitation and hygiene (WASH) and how to make integration happen*. 2015 [cited 2016 20 November]; Available from:

- <http://www.wateraid.org/~media/Publications/Breaking-down-barriers-event-report.pdf?la=en>.
70. The Water Project. Poverty and Water. 2016 [cited 2016 20 November]; Available from: <https://thewaterproject.org/why-water/poverty>.
  71. Chamney, M. and R. James, Dialysis water quality for renal nurses. *Renal Society of Australasia Journal*, 2008. 4(1).
  72. Gill, C.J. and G.C. Gill, Nightingale in Scutari: her legacy reexamined. *Clin Infect Dis*, 2005. 40(12): p. 1799-805.
  73. United Nations. Goal 7—Ensure Access to Affordable, Reliable, Sustainable and Modern Energy for All 2015 [cited 2016 20 November]; Available from: <https://unchronicle.un.org/article/goal-7-ensure-access-affordable-reliable-sustainable-and-modern-energy-all>.
  74. Fraser, B. Killer cookstoves: Indoor smoke deadly in poor countries; cleaner stoves elusive 2012 [cited 2016 20 November]; Available from: <http://www.environmentalhealthnews.org/ehs/news/2012/not-so-improved-cookstoves>.
  75. World Health Organization. Burden of disease from Household Air Pollution for 2012. 2014 [cited 2016 20 November]; Available from: [http://www.who.int/phe/health\\_topics/outdoorair/databases/FINAL\\_HAP\\_AAP\\_BoD\\_24March2014.pdf](http://www.who.int/phe/health_topics/outdoorair/databases/FINAL_HAP_AAP_BoD_24March2014.pdf).
  76. United Nations. Leaving no one behind: Energy for humanitarian response and sustainable development. 2016 [cited 2016 20 November]; Available from: <https://sustainabledevelopment.un.org/?page=view&nr=2016&type=13&menu=1634>.
  77. World Health Organization. Household air pollution and health. 2016 [cited 2016 20 November]; Available from: <http://www.who.int/mediacentre/factsheets/fs292/en/>.
  78. European Commission, The role of energy services in the health, education and water sectors and cross-sectoral linkages 2006: London.
  79. Gao, J. and N. Prasad, Chronic obstructive pulmonary disease in China: the potential role of indacaterol. *Journal of thoracic disease*, 2013. 5(4): p. 549.
  80. Li, P., et al., A new mode of community continuing care service for COPD patients in China: participation of respiratory nurse specialists. *International journal of clinical and experimental medicine*, 2015. 8(9): p. 15878.
  81. International Atomic and Energy Agency. The Advisory Group on increasing access to Radiotherapy Technology in low and middle income countries. 2013 [cited 2016 7 November]; Available from: <https://cancer.iaea.org/documents/AGaRTBrochure.pdf>.
  82. World Health Organization. Breast Cancer Awareness Month: increased awareness, equitable access to early diagnosis and timely, effective, and affordable treatment needed globally. 2016 [cited 2016 20 November]; Available from: [http://www.who.int/cancer/breast\\_cancer\\_awareness/en/](http://www.who.int/cancer/breast_cancer_awareness/en/).
  83. International Atomic and Energy Agency. Poverty's Cancer. 2011 [cited 2016 20 November]; Available from: [cancer.iaea.org/newsstory.asp?id=87](http://cancer.iaea.org/newsstory.asp?id=87).
  84. World Health Organization. WHO statement on end of Ebola flare-up in Sierra Leone. 2016 [cited 2016 20 November]; Available from: <http://www.who.int/mediacentre/news/statements/2016/end-flare-ebola-sierra-leone/en/>.
  85. Shyrock, R. Some Sierra Leone nurses have not been paid in months. 2016 [cited 2016 20 November]; Available from: <http://www.voanews.com/a/3609710.html>.

86. United Nations. Goal 8: Promote inclusive and sustainable economic growth, employment and decent work for all. 2016 [cited 2016 20 November]; Available from: <http://www.un.org/sustainabledevelopment/economic-growth/>.
87. The Lancet Commission on Investing in Health. Graduation of Ghana and Kenya to lower-middle income status: fiscal implications for health financing 2016 [cited 2016 20 November]; Available from: <http://globalhealth2035.org/sites/default/files/afhea-fiscal-analysis-ghana-and-kenya.pdf>.
88. High-level Commission on Health Employment and Economic Growth, Working for Health and Growth: Investing in the Health Workforce. 2016, WHO: Geneva.
89. Royal College of Nursing. RCN responds to 1% pay award for NHS nursing staff. 0216 [cited 2016 20 November]; Available from: <https://www.rcn.org.uk/news-and-events/news/rcn-responds-to-1-per-cent-pay-award-for-nhs-nursing-staff>.
90. Oosthuizen, M.J. The portrayal of nursing in south african newspapers: A qualitative content analysis. 2011 [cited 2016 29 November]; Available from: [http://uir.unisa.ac.za/bitstream/handle/10500/8897/ajnm\\_v14\\_n1\\_a6.pdf?sequence=1](http://uir.unisa.ac.za/bitstream/handle/10500/8897/ajnm_v14_n1_a6.pdf?sequence=1).
91. UCL Institute of Health Equity, Health inequalities in Taiwan. 2016, Health Promotion Administration, Ministry of Health and Welfare: Taiwan.
92. Campbell, A.F. Why Violence Against Nurses Has Spiked in the Last Decade. *The Atlantic* 2016 [cited 2016 2 December]; Available from: <http://www.theatlantic.com/business/archive/2016/12/violence-against-nurses/509309/>.
93. Fernbach, N. Townsville Hospital's tele-health delivers cancer treatments to outback patients. 2016 [cited 2016 3 December]; Available from: <http://www.abc.net.au/news/2016-04-20/tele-health-chemotherapy-saving-lives-and-money/7341724>.
94. Males, T. Remote Chemotherapy Supervision via Telehealth. 2014 [cited 2016 3 December]; Available from: <https://www.healthroundtable.org/Portals/0/PublicLibrary/2014/HRT1420/1c/1.1c-10-TimMales-TownsvilleQld.pdf>.
95. Blanford, J.I., et al., It's a long, long walk: accessibility to hospitals, maternity and integrated health centers in Niger. *International journal of health geographics*, 2012. 11(1): p. 1.
96. United Nations. Goal 9: Build resilient infrastructure, promote sustainable industrialization and foster innovation. 2016 [cited 2016 3 December]; Available from: <http://www.un.org/sustainabledevelopment/infrastructure-industrialization/>.
97. National Health Service. Institute for Innovation and Improvement; Innovation Making it Happen. 2011 [cited 2016 9 December]; Available from: <http://www.institute.nhs.uk/innovation/innovation/introduction.html>.
98. Burkett, E. and I. Scott, CARE-PACT: a new paradigm of care for acutely unwell residents in aged care facilities. *Australian family physician*, 2015. 44(4): p. 204.
99. World Health Organization. mHealth New horizons for health through mobile technologies. 2011 [cited 2016 3 December]; Available from: [http://www.who.int/goe/publications/goe\\_mhealth\\_web.pdf](http://www.who.int/goe/publications/goe_mhealth_web.pdf).
100. Avdic, D., A matter of life and death? Hospital distance and quality of care: Evidence from emergency room closures and myocardial infarctions. University of York HEDG Working Paper, 2014. 14: p. 18.
101. Nicholl, J., et al., The relationship between distance to hospital and patient mortality in emergencies: an observational study. *Emergency Medicine Journal*, 2007. 24(9): p. 665-668.

102. Baade, P.D., et al., Distance to the closest radiotherapy facility and survival after a diagnosis of rectal cancer in Queensland. *Med J Aust*, 2011. 195(6): p. 350-354.
103. Rusnell, C. and J. Russell. Alberta report details 'heartbreaking' life stories of 7 Indigenous youths who committed suicide 2016 [cited 2016 8 December]; Available from: <http://www.cbc.ca/news/canada/edmonton/alberta-report-details-heartbreaking-life-stories-of-7-indigenous-youths-who-committed-suicide-1.3551181>.
104. Marmot, M., *The Health Gap*. 2015, London: Bloomsbury.
105. United Nations. Goal 10: Reduce inequality within and among countries. 2016 [cited 2016 8 December]; Available from: <http://www.un.org/sustainabledevelopment/inequality/>.
106. United Nations. State of the World's Indigneous Peoples. 2010 [cited 2016 6 December]; Available from: <http://www.un.org/esa/socdev/unpfii/documents/SOWIP/press%20package/sowip-press-package-en.pdf>.
107. Canada, H. Awards of Excellence in Nursing. 2016 [cited 2016 22 December]; Available from: <http://www.hc-sc.gc.ca/fniah-spnia/services/nurs-infirm/profil/index-eng.php>.
108. The London School of Economics. Cities and Social Equity: Detailed Report. 2009 [cited 2016 3 December ]; Available from: <https://lsecities.net/publications/reports/cities-and-social-equity/>.
109. The London School of Economics. Cities and Social Equity: Implications for policy and practice. 2009 [cited 2016 3 December]; Available from: <https://lsecities.net/media/objects/articles/cities-and-social-equity-implications-for-policy-and-practice/en-gb/>.
110. United Nations. Goal 11: Make cities inclusive, safe, resilient and sustainable. 2016 [cited 2016 3 December]; Available from: <http://www.un.org/sustainabledevelopment/cities/>.
111. Brisbane City Council. Brisbane City Council: Housing and homelessness. 2016 [cited 2016 1 November ]; Available from: <https://www.brisbane.qld.gov.au/community-safety/community-support/housing-homelessness>.
112. Walsh, K., B. Stevens, and K. Rayner. Homeless to Home Healthcare - More Healthcare Please 2013 [cited 2016 7 November]; Available from: <http://chp.org.au/wp-content/uploads/2013/05/Karyn.pdf>.
113. Connelly, L., K. Walsh, and K. Rayner. Micah Projects. 2015 [cited 2016 4 November]; Available from: [http://www.wapha.org.au/wp-content/uploads/2016/02/160218\\_Presentation\\_PerthMicahHealthEvaluation\\_KarynWalsh.pdf](http://www.wapha.org.au/wp-content/uploads/2016/02/160218_Presentation_PerthMicahHealthEvaluation_KarynWalsh.pdf).
114. Connelly, L. An economic evaluation of the homeless to home healthcare after-hours service. 2013 [cited 2016 4 November]; Available from: [http://micahprojects.org.au/assets/docs/Publications/IR\\_130\\_An-Economic-Evaluation-of-the-Homeless-to-Home-Healthcare-After-Hours-Service.pdf](http://micahprojects.org.au/assets/docs/Publications/IR_130_An-Economic-Evaluation-of-the-Homeless-to-Home-Healthcare-After-Hours-Service.pdf).
115. Bhardwa, S. Social prescribing pioneers. 2015 [cited 2016 3 December]; Available from: <http://www.independentnurse.co.uk/professional-article/social-prescribing-pioneers/89126/>.
116. iSustainableEarth. Sustainability and Healthcare: The Green Connection. 2012 [cited 2016 3 December]; Available from: <http://www.isustainableearth.com/sustainable-living/sustainability-and-healthcare-the-green-connection>.

117. United Nations. Goal 12: Ensure sustainable consumption and production patterns. 2016 [cited 2016 3 December]; Available from: <http://www.un.org/sustainabledevelopment/sustainable-consumption-production/>.
118. ONE. Ensure sustainable consumption and production patterns. 2016 [cited 2016 3 December]; Available from: <https://www.one.org/international/globalgoals/responsible-consumption/>.
119. ISustainableEarth. Nurses Taking the Lead in Green Initiatives. 2012 [cited 2016 3 December]; Available from: <http://www.isustainableearth.com/green-jobs/nurses-taking-the-lead-in-green-initiatives>.
120. World Health Organization. Health-care waste. 2015 [cited 2016 3 December]; Available from: <http://www.who.int/mediacentre/factsheets/fs253/en/>.
121. Domrose, C. The climate connection: Nurses examine effects of climate change on public health. 2015 [cited 2016 3 December]; Available from: <https://www.nurse.com/blog/2015/10/12/44479/>.
122. World Health Organization. Message from WHO Director-General. 2016 [cited 2016 3 December]; Available from: [http://www.who.int/world-health-day/dg\\_message/en/](http://www.who.int/world-health-day/dg_message/en/).
123. Canadian Nurses Association. The Role of Nurses in Addressing Climate Change. 2008 [cited 2016 6 December]; Available from: [https://www.cna-aiic.ca/~media/cna/page-content/pdf-en/climate\\_change\\_2008\\_e.pdf?la=en](https://www.cna-aiic.ca/~media/cna/page-content/pdf-en/climate_change_2008_e.pdf?la=en).
124. World Health Organization. Global environmental change. 2016 [cited 2016 3 December]; Available from: <http://www.who.int/globalchange/climate/en/>.
125. Crimmins, A., et al., The impacts of climate change on human health in the United States: a scientific assessment. Global Change Research Program: Washington, DC, USA, 2016.
126. United Nations. Goal 13: Take urgent action to combat climate change and its impacts. 2016 [cited 2016 3 December]; Available from: <http://www.un.org/sustainabledevelopment/climate-change-2/>.
127. World Health Organization. Preventing disease through healthy environments: A global assessment of the burden of disease from environmental risks. 2016 [cited 2016 3 December]; Available from: [http://apps.who.int/iris/bitstream/10665/204585/1/9789241565196\\_eng.pdf?ua=1](http://apps.who.int/iris/bitstream/10665/204585/1/9789241565196_eng.pdf?ua=1).
128. World Health Organization. Climate change and health: Fact Sheet. 2016 [cited 2016 3 December]; Available from: <http://www.who.int/mediacentre/factsheets/fs266/en/>.
129. WorldFish. Building resilient community fisheries in Cambodia. 2013 [cited 2016 6 December]; Available from: [https://www.ard-europe.org/fileadmin/SITE\\_MASTER/content/eiard/Documents/Impact\\_case\\_studies\\_2013/WorldFish\\_-\\_Building\\_resilient\\_community\\_fisheries\\_in\\_Cambodia.pdf](https://www.ard-europe.org/fileadmin/SITE_MASTER/content/eiard/Documents/Impact_case_studies_2013/WorldFish_-_Building_resilient_community_fisheries_in_Cambodia.pdf).
130. Food and Agriculture Organisation of the United Nations. The State of World Fisheries and Aquaculture. 2014 [cited 2016 3 December]; Available from: <http://www.fao.org/3/a-i3720e.pdf>.
131. Brunner, E.J., et al., Fish, human health and marine ecosystem health: policies in collision. *International journal of epidemiology*, 2009. 38(1): p. 93-100.
132. United Nations. Goal 14: Conserve and sustainably use the oceans, seas and marine resources. 2016 [cited 2016 6 December]; Available from: <http://www.un.org/sustainabledevelopment/oceans/>.
133. Morrison, S. After the Ebola Catastrophe. 2015 [cited 2016 6 December]; Available from: <https://www.csis.org/analysis/after-ebola-catastrophe>.
134. Romanelli, C., et al. Connecting global priorities: biodiversity and human health: a state of knowledge review. 2015. World Health Organization/Secretariat of the UN Convention on Biological Diversity.



135. United Nations. Goal 15: Sustainably manage forests, combat desertification, halt and reverse land degradation, halt biodiversity loss. 2016 [cited 2016 6 December]; Available from: <http://www.un.org/sustainabledevelopment/biodiversity/>.
136. Prevention, C.f.D.C.a., Drought and Health. 2012.
137. Colfer, C., et al. Forests and human health in the tropics: some important connections. [cited 2016 22 December]; Available from: <http://www.fao.org/docrep/009/a0789e/a0789e02.html>.
138. Hill, P. Freedom for the child refugees sold into slavery during 2,000-mile journey through hell. 2016 [cited 2016 7 December]; Available from: <http://www.mirror.co.uk/news/world-news/freedom-child-refugees-sold-slavery-8334676>.
139. European Commission. Report on the progress made in the fight against trafficking in human beings (2016). 2016 [cited 2016 7 December]; Available from: [http://ec.europa.eu/dgs/home-affairs/what-we-do/policies/organized-crime-and-human-trafficking/trafficking-in-human-beings/docs/commission\\_report\\_on\\_the\\_progress\\_made\\_in\\_the\\_fight\\_against\\_trafficking\\_in\\_human\\_beings\\_2016\\_en.pdf](http://ec.europa.eu/dgs/home-affairs/what-we-do/policies/organized-crime-and-human-trafficking/trafficking-in-human-beings/docs/commission_report_on_the_progress_made_in_the_fight_against_trafficking_in_human_beings_2016_en.pdf).
140. Rankin, J. Human traffickers 'using migration crisis' to force more people into slavery 2016 [cited 2016 7 December ]; Available from: <https://www.theguardian.com/world/2016/may/19/human-traffickers-using-migration-crisis-to-force-more-people-into-slavery>.
141. United Nations. Goal 16: Promote just, peaceful and inclusive societies. 2016; Available from: <http://www.un.org/sustainabledevelopment/peace-justice/>.
142. International Labour Organisation. Forced labour, human trafficking and slavery. 2016 [cited 2016 6 December]; Available from: <http://www.ilo.org/global/topics/forced-labour/lang-en/index.htm>.
143. UNHCR. Figures at a Glance. 2015 [cited 2016 7 December]; Available from: <http://www.unhcr.org/en-au/figures-at-a-glance.html>.
144. Hawtin, J. Monica Burns, Médecins Sans Frontières and The Royal Children's Hospital. 2016 [cited 2016 22 December]; Available from: <http://blogs.rch.org.au/global/2016/10/01/profile-monica-burns/>.
145. Association, I.C.o.N.a.W.M., Physician and Nursing Leaders condemn Syrian Attacks on Health Personnel. 2016: Geneva.
146. Nurses, I.C.o. and H.C.i. Danger, Everyone, wounded or sick during an armed conflict, has the right to health care. 2016.
147. World Health Organization. Tobacco: Fact Sheet. 2016 [cited 2016 13 December]; Available from: <http://www.who.int/mediacentre/factsheets/fs339/en/>.
148. Reuters. Ukraine drops lawsuit against Australia over plain-packaging tobacco laws, WTO says. 2015 [cited 2016 9 December]; Available from: <http://www.abc.net.au/news/2015-06-04/plain-packaging-tobacco-ukraine-drops-lawsuit-against-australia/6520160>.
149. Centre for Disease Control. Rose's Story. 2016 [cited 2016 8 December]; Available from: <http://www.cdc.gov/tobacco/campaign/tips/stories/rose.html>.
150. World Health Organization. Cancer: Fact Sheet N297. 2015 [cited 2016 8 December]; Available from: <http://www.who.int/mediacentre/factsheets/fs297/en/>.
151. Chan, S.S.-C. Sophia Chan, PhD, MPH, MEd, RN, RSCN, FFPH, FAAN. 2016 [cited 2016 10 December]; Available from: <https://higherlogicdownload.s3.amazonaws.com/AANNET/c8a8da9e-918c-4dae-b0c6-6d630c46007f/UploadedImages/docs/Featured%20Nurse%20Leader/2016/2016-01-11%20Sophia%20Chan.pdf>.

152. Chan, S.S.-C. Professor in Nursing and Director of Research School of Nursing, The University of Hong Kong. [cited 2016 13 December]; Available from: [http://www.nurse.cmu.ac.th/inter2012/Document/SophiaChan\\_bio.pdf](http://www.nurse.cmu.ac.th/inter2012/Document/SophiaChan_bio.pdf).
153. Ruckert, A., et al., Policy coherence, health and the sustainable development goals: a health impact assessment of the Trans-Pacific Partnership. *Critical Public Health*, 2016: p. 1-11.
154. Schram, A., et al., The role of trade and investment liberalization in the sugar-sweetened carbonated beverages market: a natural experiment contrasting Vietnam and the Philippines. *Globalization and health*, 2015. 11(1): p. 1.
155. Frieden, T.R., A framework for public health action: the health impact pyramid. *American journal of public health*, 2010. 100(4): p. 590-595.
156. Wagner, W., D.T. Ostick, and S.R. Komives, Leadership for a better world: Understanding the social change model of leadership development. 2010, National Clearinghouse for Leadership Programs. San Francisco, CA: Jossey-Bass.
157. Falk-Rafael, A., Speaking Truth to Power: Nursing's Legacy and Moral Imperative. *Advances in Nursing Science*, 2005. 28(3): p. 212-223.
158. Shamian, J., Global perspectives on nursing and Its contribution to healthcare and health policy: Thoughts on an emerging policy model. *Nursing Leadership*, 2014. 27(4): p. 44-51.
159. Hughes, F., Policy - a practical tool for nurses and nursing [Editorial]. *Journal of Advanced Nursing*, 2005. 49(4): p. 331-331.
160. International Council of Nurses. The ICN code of ethics for nurses. 2012; Available from: <http://www.icn.ch/who-we-are/code-of-ethics-for-nurses/>.
161. Khoury, C.M., et al., Nursing leadership from bedside to boardroom: a Gallup national survey of opinion leaders. *Journal of Nursing Administration*, 2011. 41(7-8): p. 299-305.
162. Institute of Medicine. The future of nursing: Focus on scope of practice. 2010; Available from: <http://www.iom.edu/~media/Files/Report%20Files/2010/The-Future-of-Nursing/Nursing%20Scope%20of%20Practice%202010%20Brief.pdf>.
163. Cohen, S.S., et al., Stages of nursing's political development: where we've been and where we ought to go. *Nursing Outlook*, 1996. 44(6): p. 259-266.
164. Tomm-Bonde, L., The Naïve nurse: revisiting vulnerability for nursing. *BMC Nursing*, 2012. 11: p. 5-5.
165. World Health Organization, Health in all policies: Training manual. 2015, Geneva: WHO.
166. Hughes, F.A., et al., Enhancing nursing leadership: Through policy, politics, and strategic alliances. *Nurse Leader*, 2006. 4(2): p. 24-27.
167. Kingdon, J.W., *Agendas, Alternatives, and Public Policies*. 1995, New York: Longman.
168. Risling, T., Social media and nursing leadership: Unifying professional voice and presence. *Nursing Leadership (1910-622X)*, 2016. 28(4): p. 48-57.
169. Jackson, J. and R. Mitchell, Day in the Life: Live tweets as a professional tool. *American Nurse Today*, 2015. 10(6): p. 14-22.
170. World Economic Forum, *Maximizing Healthy Life Years: Investments that Pay Off*. 2015, WEF.
171. ICN 1987. Definition of Nursing, located <http://www.icn.ch/who-we-are/icn-definition-of-nursing/>
172. *Global Directions for strengthening nursing and midwifery 2016-2020*  
Strengthening

173. Taylor, P.(2016). WA community in shock after suicide of Aboriginal child. Retrieved from <http://www.theaustralian.com.au/news/wa-community-in-shock-after-suicide-of-aboriginal-child/news-story/c28fb9e534657ee3fc1a00609d8b3799>
174. Andrews, K.(2011). "The little community clinic that could." Retrieved 11 November, 2016, from <http://www.drugfoundation.org.nz/book/export/html/2318>
175. Christchurch City Council(2016). "Christchurch City Coucil: Population." Retrieved 11 November, 2016, from <https://www.ccc.govt.nz/culture-and-community/statistics-and-facts/facts-stats-and-figures/population>
176. Belardi, L.(2014). "Dutch model offers new approach to home care." Retrieved 7 November, 2016, from <http://www.australianageingagenda.com.au/2014/07/30/dutch-model-offers-alternative-approach-home-care/>
177. The Commonwealth Fund(2015). "Home Care by Self Governing Nursing Teams: The Netherlands' Buurtzorg Model." Retrieved 7 November, 2016, from <http://www.commonwealthfund.org/publications/case-studies/2015/may/home-care-nursing-teams-netherlands>
178. Australian Bureau of Statistics.(2015). Cause of Death, Australia, 2013. Retrieved from <http://www.abs.gov.au/ausstats/abs@.nsf/Lookup/by%20Subject/3303.0~2013~Main%20Features~Suicide%20by%20Age~10010>

